

滋賀県選択無形民俗文化財「古高の鼓踊り」

～ 4年に1度、今年奉納されます ～

県の無形民俗文化財に選択されている「古高の鼓踊り」は、前回平成23年度に奉納されましたが、4年振りに今年奉納されます。今年が終わればまた4年後の予定ですので、是非今年観覧にお越しください。

●日時

平成27年8月22日（土曜日）＊雨天の場合は23日（日曜日）

式典等 15:00～15:30

立命館守山高校バトントワリング披露 15:30～15:45

奉納 15:45～17:00

●場所

大將軍神社（守山市古高町 296 番地）

●内容

古高の鼓踊りは、古来、干ばつの年に雨乞いをするとき、また雨乞いにより雨が降った時に天に感謝するときに奉納される踊りであると伝えられています。このため、毎年奉納されるものではありませんが、昭和45年以降、数年に一度、8月下旬に大將軍神社で奉納されるようになりました。踊りは古く、鎌倉時代以降に普及した田楽の影響で成立したと考えられます。中央に音頭取りその外に太鼓踊り、踊り子が輪を組んで踊ります。



